



News Release

01 - D - 717
2001年1月25日

株式会社ベルーナ (証券コード: 9997)

発行登録債予備格付変更: 「BBB」(トリプルBフラット) 「BBB+」(トリプルBプラス)
債券格付変更: 「BBB」(トリプルBフラット) 「BBB+」(トリプルBプラス)

株式会社日本格付研究所(JCR)は、以下のとおり発行登録制度に基づく発行予定債券*の予備格付け及び既発行債券を見直し、変更しましたのでお知らせします。

*実際に債券が発行される場合には、その都度発行条件等を確認し個々の債券を格付けします。

発行体: 株式会社ベルーナ

【変更】

(対象)	(発行予定額)	(発行予定期間)	(予備格付)		
・発行登録債	100億円	2000年11月22日から2年間	BBB+		
(対象)	(発行額)	(発行日)	(償還期限)	(利率)	(格付)
・第1回無担保転換社債	30億円	1995年12月28日	2003年3月31日	0.8%	BBB+
・第1回無担保社債	50億円	2000年12月20日	2005年12月20日	2.06%	BBB+

【格付事由】

- 当社は、40～50代の女性をメイン顧客とする中堅の総合通販企業で売上規模では業界第6位である。主力の通販事業では、コストの低いマス媒体(新聞折込)活用による新規顧客獲得(01/3期末登録会員数は606万人)を進める等効率重視の経営に特色を有する。大手通販企業の売上が低迷する中、売上データを重視し、商品企画や媒体構成の機動的変更を可能とする事前準備を行うなど顧客志向の徹底で業績を拡大させている。
- 01/9中間期売上高は391億円(前期比16.3%増)、営業利益34億円(同15.8%増)と増収増益となった。02/3通期でも新規顧客数の増加や顧客数増加に伴うカタログ販売の増加で二桁の増収増益が見込まれる。
- また、物流効率化をはじめとしたコスト削減と金融サービス事業の寄与により営業利益率は10%と高い水準を維持してきており、キャッシュフロー創出力は向上している。ただ、関係会社において本業とのシナジー効果が見込めない非効率事業については、改善対策が望まれる。
- 財務面では、01/3期に資金調達多様化や設備資金需要に対応するため50億円の社債を発行したが、自己資本比率等の財務指標は相応の水準を維持している。今後も売上規模拡大に伴う物流施設の増強等設備投資で資金需要発生する可能性あるが、純資産の着実な積み上げもあり財務状況は健全化の方向にある。
- 当社の強みは、顧客ターゲットの絞込み、顧客属性の分析力や柔軟な販売企画体制にある。現在、若年女性等へのターゲット顧客層の拡大に取り組んでいるが、同世代においては同業他社をはじめとした競合激化が予想され、新顧客層の定着状況次第では収益性低下も懸念される。ただ、コアターゲットのリピート率は高く、安定した収益基盤により今後も相応の優位性は維持されよう。また、顧客層拡大の一環として、02年1月に民事再生法適用の中堅通販フレンドリー(株)(01/5期売上高280億円)の営業権を取得しており、その収益動向については注視していきたい。

以上

(チーフアナリスト 吉枝 昭 ・ アナリスト 岡田 康博)

当社の格付けは、投資家に対して信用リスク情報を提供するものであり、個別債券等の購入、売却、保有を推奨するものではありません。また、格付けは原則として発行者から対価を受領して行っております。

※無断コピー・転送は固くお断りします。

株式会社 **日本格付研究所**

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町21番7号
兜町ユニ・スクエア

<情報提供電子メディア(検索コード)>

BLOOMBERG (和文: JCRA / 英文: JCR) REUTERS (EJCRA)
QUICK (和文: QR / 英文: QQ) TELERATE

<お問い合わせ先>

TEL: 03-5695-2573 FAX: 03-5695-2582 担当: 情報部
http://www.jcr.co.jp